

## えいごのまちだ事業について

## 1 事業の背景・目的

グローバル化の進展の中で、国際共通語である英語力の向上は極めて重要であり、大きな課題となっています。町田市では、英語によるコミュニケーション能力の育成に重心を置いた町田ならではの英語教育を推進しています。

町田発の新しい英語教育を義務教育の初期から展開することで、10年後、20年後の町田の未来を支える人材を育成すると同時に、「英語教育で選ばれるまちだ」を実現します。

## 2 事業内容

取組項目/年度		2019年度	2020年度
予算額※1		185,529千円	216,879千円
2020年度英語教科化の先行実施（2018年度から）	小学校	①1・2年生：6時間/年（町田市独自） ②3・4年生：35時間/年（外国語活動） ③5・6年生：70時間/年（外国語）	
英語専科教員の配置		英語力・指導力の高い専科教員を、大規模校に配置。	
【拡充】英語授業指導員(MEPS)の配置		9名配置	15名配置
【拡充】放課後英語教室の全校実施		英語専科教員のない小学校の教員の英語授業を全校巡回指導。	
		29校	42校（全校）
		※2年生～5年生の希望者を対象に年16回実施	
外国語指導助手(ALT)の配置	小学校	①1・2年生：3時間/年 ②3・4年生：24時間/年 ③5・6年生：50時間/年 ※授業時間以外に給食や休み時間での交流を実践。	
	中学校	各学年：1学級あたり20時間/年 ※英語以外の教科においても指導。	
GTECの実施	中学校	「話す」「書く」「聞く」「読む」の4技能の学習状況をスコア型で測定し可視化するとともに、指導改善及び学びの軌道修正をすることで効果的な授業展開を実現。	
中学校「外国語科」 ※小・中接続		「中学校外国語(英語)導入期カリキュラム」を用いて、小学校で学習した内容について復習。また、発音と綴りを関連付けて指導するフォニックスを指導するとともに、「話すこと」に重点を置き、英語4技能をバランスよく育成。	
【新規】スノーピーミュージアムでの校外学習の実施	小学校	—	南町田グランベリーパーク内に整備されたスノーピーミュージアムでの学習プログラムを全校実施。
【新規】移動英語教室の実施	中学校	—	英語研修施設※2での体験学習（移動英語教室）を行う中学校の生徒の交通費を補助。

※1：2020年度予算額は、2020年度当初予算案への計上予定額。

※2：プリティッシュヒルズ（福島県）を想定。